

通所リハビリ(デイケア)と訪問リハビリの違いってなに？

通所リハビリ(デイケア)の利点とは…

- ① 外出の機会
- ② 他利用者様との交流
- ③ 家族様(支援者)の負担軽減
- ④ 食事や入浴の提供 ※短時間利用の場合は、食事や入浴は別途相談
- ⑤ リハビリの提供

通所リハビリの特徴は、要介護の方は20分間の個別リハビリを提供しています。身体状況や生活環境はそれぞれ異なるため、リハビリの内容も個別にプログラムを組み実施します。要支援の方は集団での体操を行い、その後は個別の自主練習プログラムを用意して、リハビリを行います。

当施設には平行棒や自転車エルゴメーター、滑車などの運動器具を設置して、様々な運動が可能です。さらにメドマーやホットパックなどの物理療法も備えおり、運動と併用できます。

訪問リハビリの利点とは…

- ① 個別リハビリの時間を長く確保できる
- ② 実際の生活環境に合わせた具体的なリハビリができる
- ③ 家族様(支援者)と情報共有がしやすい

● 訪問リハビリの特徴は、通所リハビリより長い時間、マンツーマン(個別)でリハビリが行えます。プログラムは実際の生活環境に即したリハビリが具体的にでき、心身機能の変化を本人様だけでなく、家族様にも感じてもらえると思います。

● プログラム例はベッド上でのストレッチ・リラクゼーションや筋力トレーニング、ベッド横・椅子での座位・立位バランス練習、自宅内での歩行練習や屋外に出るための玄関の段差練習、屋外での応用歩行練習、トイレや入浴がより安全にできるための動作練習、などです。

● 利用者様や家族様の希望を直接聞きながら、ご自宅でリラックスしてゆっくりとリハビリができます。

当施設における各サービスの特徴

	通所リハビリ (要介護の方)	通所リハビリ (要支援の方)	訪問リハビリ
食事	あり	あり	なし
入浴	あり	なし	なし
他者交流	あり	あり	なし
リハビリ場所	施設	施設	自宅
リハビリ時間	20分 (個別リハビリ)	20分以上 集団(体操や自主練習)	40分～60分 (1週間のうち 120分が限度)

※要支援の方へは入浴を提供しておりませんが、ご自宅での入浴ができるリハビリを行なっています。いつでもご相談ください。

訪問リハビリはどのように利用できるの？

- 利用頻度は毎週でなくても可能です。
例. 1ヶ月の間に2回の利用など
- 通所リハビリとの併用も可能です。
例. 月曜日は訪問リハビリ、水曜日は通所リハビリの組み合わせなど
- 要支援の利用者様でも個別リハビリを受けていただけます。

お問い合わせ・ご相談

神戸長者町白寿苑 訪問リハビリテーション

担当窓口：作業療法士 谷口・長滝

TEL：078-646-9890 FAX：078-646-9893

〒653-0866 神戸市長田区長者町 19-1

まずはお気軽にご相談下さい！